

new SCM19

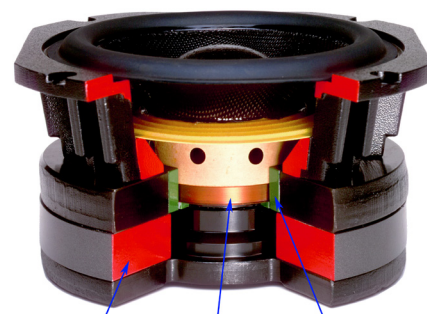
2-way MONITOR SPEAKER SYSTEM



プロのレコーディング現場では、ATCのモニタースピーカーは多くのエンジニアに十二分な高解像度とダイナミックレンジを提供して素晴らしい評価を得ています。SCM19は世界中の有名なスタジオに使われているATCのActive20 Proモニターのスペックに相当する性能で、その高度なパフォーマンスをミッドサイズスピーカーで提供します。新しいシリーズはティアドロップ型のキャビネットと、新型ATC自社製トゥイターをあしらっています。広いダイナミックレンジと極めてアキュレイトな再生音、この小型モニターの高解像度能力は、すべてのレコーディングエンジニアの努力を尊重して再現します。

SCM19のドライバーのMid/LFユニットは、ATC伝統の設計で世界でも類を見ない贅沢な内容です。強固なダイキャストフレーム、システム重量のほぼ2/3を占める重量9kg、低音域150mm口径のポリエステル織りコーン、それに移植された中音域75mm径のソフトドームでメカニカル2Wayを構成しています。磁気回路はOFCフラットリボン・ワイヤーで高密度に巻かれた75mm径のショートボイスコイル、長く狭い磁気ギャップ、スピーカー口径と同径の強力マグネット、「SL(Super Linier)」磁気回路による渦電流を排除した極低歪率、ハイパワーハンドリング、長期の高信頼性を得ています。SCM19の「SL(Super Linier)」技術は長年のピストンモーションドライバーの悩みであった磁気歪み激減させたATC独自の磁気回路技術です。これには通信工業で生まれた革命的な材料を巧妙に処方、3次高調波歪みを100Hzから3kHzにわたって10-15dB減少させます、その結果、低域リアリティを素晴らしく向上させ、男性ボーカルやピアノ音楽において極めて明瞭で正確な再生をします。

高域のソフトドーム・トゥイターは、7年の開発期間を経て自社開発されました。25mm口径で、強力なネオジウム磁気回路と繊細な高域表現と指向性の為にATC独自のアルミ精密ウェーブガイド備えています。クロスオーバーネットワークは大きな空芯コイル、メタルポリプロピレンキャパシタ、セラミック巻線抵抗と贅沢なパーツを使用、高いパワーハンドリングとクリアネスを確保し、音響的に影響の少ないセッティングがされています。また全帯域がフラットなインピーダンスになるようデザイン、アンプに優しい設計となっています。



マグネット エッジ巻ボイスコイル 渦電流リング
スーパーリニアマグネット極低歪率強力磁気回路

キャビネットは ATC 初のティアドロップ型で重量ドライバーを支える強固なバッフルは、フラットになっています。これらの構成要素はこの稀なニュースピーカーシステムにおいて、広いバンド帯域、広いダイナミックレンジに貢献しています。SCM19 の指向特性は水平方向に 80°の広さを持ち、ステレオやマルチチャンネルのインストールにとっても非常に有効で、正確なモニタリングのバックボーンとなっています。

キャビネット仕上げは本ツキ板のチェリー仕上げまたはブラックアッシュ仕上げが選択できます。ATC のミッドレンジモニターとして、SCM19 はブックシェルフ、スタンディング、ニアフィールド・モニターなど多くの用途で高い音楽性を誇ります。サランは音質に影響の少ない透過性に優れたメタルネットカバーで、マグネットキャッチとなっています。



精密ウェーブガイド付 ATC ツイーター



強力 SL ウーファー



スピーカーターミナル

製品仕様

- 形式：2 ウェイ 2 スピーカー / 密閉型
- 使用ユニット：
 - ツイーター・new25mmφ ソフトドーム / ネオジウムマグネット
 - ミッド / ウーファー・150mmφ 特殊コートポリエステル織コーン SL
- 再生周波数帯域：-6dB・54Hz ~ 22kHz
- クロスオーバー周波数：2.5kHz
- 推奨パワーアンプ：75-300w
- 出力音圧レベル：85dB/W/m
- 最大音圧レベル：108dB/SPL/(1m/ 連続入力)
- インピーダンス：8Ω
- 指向特性：水平 ±80 度 / 垂直 ±10 度
- 外形寸法：265W×438H×315D (mm) サランネット含む / ターミナル別
- 入力スピーカー端子：ジャンパー付結線ポスト / 4mmφ プラグ (バイワイヤリング対応)
- 重量：17.8kg (1 本)
- 仕上げ：Cherry or Black ash
- 価格：400,000 円 (2 本 1 組、税別)